

春日山城跡の現状

現在、国史跡指定範囲は、曲輪群を中心に構成される山城部分と、裾野を巡る土塁と堀に囲まれた、いわゆる総構部分のみにすぎず、春日山城全域を網羅していないのが現状です。

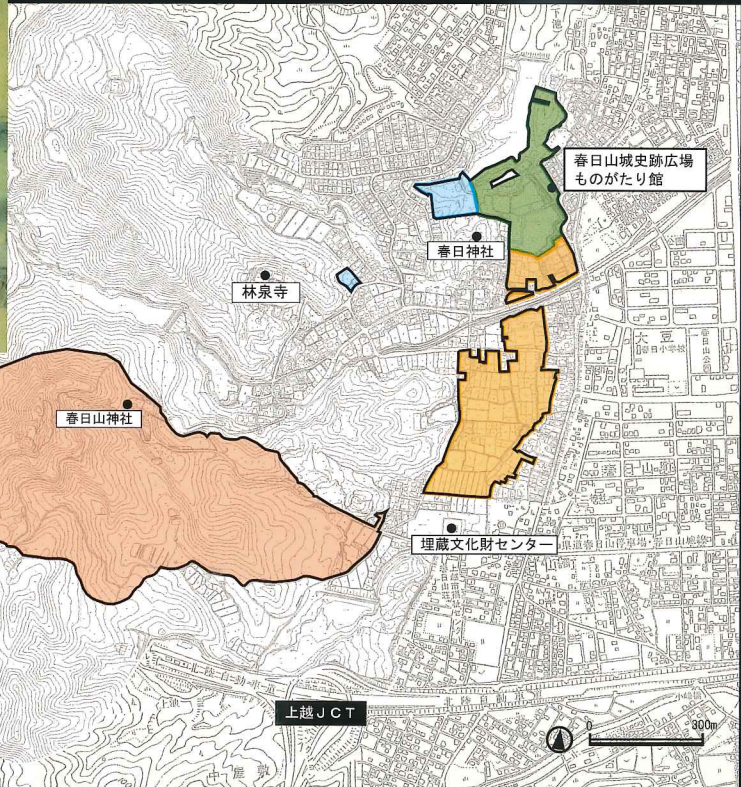
また、史跡指定地内では、雨水による流土や斜面崩落、スギの倒木等により遺構の破損につながっている例もあります。

遺構復元予想鳥瞰図



春日山城図

一元禄 15 年 (1702) 新潟県立図書館蔵



【凡例】

- 昭和 10 年指定地
- 昭和 49 年指定地
- 昭和 55 年指定地
- 平成 12 年指定地
- 現史跡指定範囲

史跡の拡大の経過



地形的に残る遺構と杉等樹木
(上杉入道宅跡)



雨水等による流土 (天守台跡)



本丸跡 (山頂) からの景観